

科目	考古学	担当	松原 隆治	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

考古学は単なる遺跡と遺物の学問と考えられがちであるが、本来は、総合的な人類史の再構成を目的とした科学である。授業では、考古学的資料や成果を用いて、我々を取り巻く物質文化の形成過程について解説する。考古学的視点から日本文化とは何か、そして日本人とは何か、ということに迫りたい。いうまでもなく日本文化は中国や朝鮮半島から大きな影響を受けて受容と変容を繰り返してきているので、中国や韓国の新しい考古学情報も紹介し、日本文化をより深く理解するために活用したい。

考古学の基礎知識を身につけることにより、移りゆく日々を人類の長い歴史、あるいは人生という比較的長いスパンの中での毎日ととらえ、些細なことにとらわれなくなる。

【履修注意】

受講者の迷惑になる遅刻、私語は厳禁。携帯電話の電源は切っておくこと。居眠りも慎むこと。

【評価方法】

出席状況、毎回の小レポート、期末試験により総合的に評価する。

【試験について】

中間試験は実施しない。6回以上欠席した場合は受験資格なし。再試験対象者の条件：定期試験結果が40点以上60点未満。

【予習・復習】

2単位科目なので、90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要。日頃から、新聞に目を通す習慣を身につけ、考古学関連の報道にも注意を払うこと。

【教科書】

購入図書はない。

【参考書】

書籍名：『日本の考古学 上巻、下巻』 編集：奈良国立文化財研究所 出版社：学生社 2005年

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	考古学とは？	考古学は面白い。エジプト考古学。ツタンカーメン王墓の発掘。
2	考古学史(1)	考古学と歴史学。欧米の考古学史。シュリーマン。
3	考古学史(2)	日本の考古学史。水戸光圀。モース。浜田耕作。
4	考古学の研究法・発掘調査法	型式学的研究法。層位学的研究法。発掘調査の方法。
5	旧石器時代	旧石器時代研究と捏造事件。野尻湖湖底遺跡。
6	縄文時代	縄文文化。三内丸山遺跡。先苺貝塚と縄文海進。
7	弥生時代(1)	稲作文化の伝播。吉野ヶ里遺跡。環濠集落。朝日遺跡。
8	弥生時代(2)	魏志倭人伝。邪馬台国。女王卑弥呼。
9	古墳時代(1)	三角縁神獣鏡。巨大墳墓の出現。大和朝廷。
10	古墳時代(2)	大和朝廷の勢力拡大。鉄。馬具。相撲。
11	古墳時代(3)	朝鮮半島や中国との関わり。壁画古墳。
12	飛鳥時代・奈良時代	飛鳥。藤原京。平城京。律令国家の誕生。
13	奈良・平安時代	飛鳥寺。寺院建立の流行。仏教の広がり。
14	中世	戦国時代。織・豊期の城郭。縄張り。
15	近世	江戸八百八町の考古学。江戸文化。名古屋城下町とくらし。
16	期末試験	復習。確認。総まとめ。